

異文化理解のための読本シリーズ



进阶文化日本語教程 2

(含MP3)

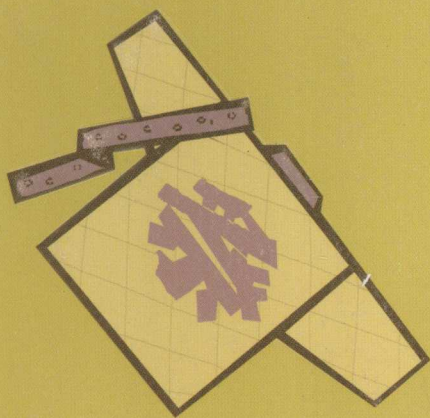


日本



民俗风情

(日) 目黑真实 著



选材新颖 贴近生活 视角独到



通俗易懂 寓教于乐 生动活泼



配套插图 丰富多彩 赏心悦目



在文化中感受生活 在生活中品味文化

外语教学与研究出版社

異文化理解のための読本シリーズ



进阶文化日本語教程2

日本

民俗风情

(日) 目黑真实 著 田秀娟 译

选材新颖 贴近生活 视角独到

通俗易懂 寓教于乐 生动活泼

配套插图 丰富多彩 赏心悦目

在文化中感受生活 在生活中品味文化

外语教学与研究出版社

北京

京权图字：01-2008-3427

图书在版编目(CIP)数据

进阶文化日本语教程. 2, 日本民俗风情 / (日) 目黑真实著; 田秀娟译. — 北京: 外语教学与研究出版社, 2008.6

ISBN 978-7-5600-7611-9

I. 进… II. ①目… ②田… III. 日语—教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2008) 第 086724 号

日本
民俗风情

著 田秀娟 著 目黑真实 (日)

出 版 人: 于春迟

责任编辑: 俞 霓

封面设计: 袁 璐

版式设计: 王 薇

出版发行: 外语教学与研究出版社

社 址: 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网 址: <http://www.fltrp.com>

印 刷: 北京双青印刷厂

开 本: 787×1092 1/16

印 张: 12.25

版 次: 2008 年 8 月第 1 版 2008 年 8 月第 1 次印刷

书 号: ISBN 978-7-5600-7611-9

定 价: 30.90 元 (含 MP3 光盘一张)

* * *

如有印刷、装订质量问题出版社负责调换

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010)88817519

物料号: 176110001



前 書 き

「習うより慣れろ」と言いますが、二十年間の日本語教師としての体験から言って、語学が上達する一番の近道は「多く読む」ことです。「異文化理解のための読解シリーズ」は現代の日本事情を知る「読み物」としてもおもしろい内容となっていると思いますので、どんどん読み進めてみてください。日本についての理解も深まり、また、自然に日本語力がついてくるはずです。

この「異文化理解のための初級読解－日本のくらしと文化」は、「異文化理解のための読解シリーズ」の中の一冊で、初級の後半から中級前期かけて使う読解教材で、これまで学んだことの復習と中級への渡り教材として作成されました。

本教材は、最初、＜WEB：日本語駆け込み寺＞の使用権フリーの教材「くらしの歳時記」として作成されました。それを元にして、教室で使用する教材へと編集し直し、更に第二部に「くらしのマナー」をつけ加えたのが、この「日本のくらしと文化」です。

本教材は、言葉と文化は切り離せないものだとの考えから、「日本人のくらしと文化」を外国の日本語学習者に紹介する目的で編集されています。この教材を通して、学習者の皆さんが、日本という国、また日本人のくらしと文化がいかに東アジアと深く結びついているかを知っていただければ幸いです。

なお、「異文化理解のための読解シリーズ」は次のように編集されています。

- 1 「日本でくらす」（初級後期用教材） － 3 級相当－
- 2 「日本のくらしと文化」（中級用教材） － 2 級相当－
- 3 「日本を探る」（上級用教材） － 1 級相当－
- 4 「民話で学ぶ日本語」（中上級用教材） － 2 級後期～ 1 級相当－

最後になりますが、作成に当たっては、フリー素材集を提供してくださっているWEBから、多くのイラストや写真を使わせていただきました。使用権フリーの教材を公開している「日本語駆け込み寺」の代表として、心からお礼申し上げます。

日本語駆け込み寺・教材開発部

代表：目黒真実

2006 年 8 月 30 日



前言

日语中常说：“熟能生巧”。本套《进阶文化日语教程》就是从语言学习应重视阅读的广泛性这一角度出发，汇集了日本的日常生活文化、传统民俗文化、当今社会的大众心理以及经典的民间传奇故事等涵盖日本文化各个方面的资料提供给学习者，旨在寓教于乐的同时，帮助读者加深对文化的理解，从而在根本上提高语言应用能力。

本套《进阶文化日语教程》针对国际日语能力考试的各个级别甄选单词和设定课文，具体程度如下：

1. 《趣味日本生活》（初中级教材）——相当于3级水平
2. 《日本民俗风情》（中级教材）——相当于2级水平
3. 《日本社会掠影》（高级教材）——相当于1级水平
4. 《经典故事集萃》（中高级教材）——相当于2级后期~1级水平

本册《日本民俗风情》为《进阶文化日语教程》的第二册，适合初级后期至中级前期使用，是为复习之前所学内容并过渡到中级而编写的阅读教材。

本书是在「くらしの歳時記」的基础上改写而成的。「くらしの歳時記」最初是放在教学网站<WEB：日本語駆け込み寺>上，免费供大家使用的教材。这次为了便于在课堂上使用，对其重新进行了编纂，并加上了第二部分「くらしのマナー」，最终编写成了此书。

由于语言与文化密不可分。因此，编纂本教材的目的是将《日本民俗风情》介绍给去日本的留学者。希望通过本教材，使学习者能够了解日本这个国家，日本人的生活方式、文化，以及与亚洲各国之间的深远的关系。

本书在正文部分附有假名注音，便于读者阅读。在练习部分，为了给读者更大的发挥空间，统一未注假名。

最后，希望日语学习者通过对本套教程的学习，了解日本文化，掌握日语。

外语教学与研究出版社

2008年5月

目次

第一部 暮らしの歳時記

1月の行事とくらし	2
2月の行事とくらし	13
3月の行事とくらし	25
4月の行事とくらし	36
5月の行事とくらし	47
6月の行事とくらし	59
7月の行事とくらし	70
8月の行事とくらし	81
9月の行事とくらし	92
10月の行事とくらし	103
11月の行事とくらし	114
12月の行事とくらし	125

第二部　くらしのマナー

1 お辞儀と握手	138
2 挨拶と名刺	144
3 上座と下座	149
4 手みやげと饂別	153
5 面接の知識とマナー	159
6 会社での言葉づかい	165
7 二十四節気と季節の花	173
解答	177



第一部

くらしの歳時記

1月の行事とくらし

あけましておめでとうございます



いち がつ つい たち いち がつ みっか さん にち いち
1月1日から1月3日までを三が日、1
が つ な の か まつ うち よ き かん
月7日までを松の内と呼び、この期間を
しょうが つ よ がんじつ こくみん しゅく
「正月」と呼んでいます。元日は国民の祝
じつ かん こうちょう ぎん こう じゅうに がつ
日となっていて、官公庁や銀行は12月
にじゅうく にち いち がつ みっか やす
29日から1月3日までお休みです。

むかし いち ねん さいしょ ひ いち がつ つい たち がん
昔から、1年の最初の日、1月1日「元
じつ わたし いのち あた としがみ
日」は、私たちに命を与えてくれる歳神さ

まを^{むか}迎え、おまつりする^ひ日でした。お正月に人と会ったときには「あ
けまして、おめでとうございます」と言いますが、このあいさつは、
もともとは^{とし}年が^あ明けて、^{としがみ}歳神さまを^{むか}迎えるときの感謝の言葉でした。

^{いま}今でも^{わたし}私たちは^{としがみ}歳神さまを
^{むか}お迎えするために、^{かどまつ}門松を
^{もん まえ かざ}門の前に飾ったり、^{かがみもち}鏡餅
^{そな}を供えたりします。そして
^{かぞく ぜんじつ じゅん び}家族で前日に準備したおせ
^{りょうり た}ち料理を食べ、^{こども おや}子供は親や
^{しん せき}親戚から^{としだま}お年玉をもらいま
す。



<門松>



<鏡餅>

^{さい きん}最近では、プラスチック製の^{せい かどまつ}門松や^{かがみもち}鏡餅を使ったり、おせちをデパートで^{か かてい ふ}買う家庭も増えました。^{げん だい じん}現代人の^{いそが}くらしが忙しいのはわかりますが、できればこういうものは^{じぶん つく}自分で作りたいですね。

さて、^{こんにち}今日では、「^{とし}歳をとる」ことは悪いように言われますが、もと

もと「歳をとる」ことは人々に歓迎されていました。正月、歳神さまは全ての人や物に新しい生命を吹き込むために現れると伝えられています。つまり、「歳をとる」ということは、一年に一度、新たに生まれ変わるということだったのです。今の言葉で言いますと、命のリセットですね。

お正月の食べ物 — 祝い膳 —



＜おせち料理＞

デパートなどでおせち料理のセット（左の絵）を作って売っていますが、昔は年の暮れにお母さんが手間暇かけて作ってくれました。

このほかに、汁の中にお餅を入れて食べる「お雑煮」があります。お餅の上に色々な具を乗せて食べます。お父さんたちが楽しみにし

ているのが「おとし」です。お正月に飲む薬酒です。実際には、「おとし」を飲むのは最初の一杯だけで、あとは好きなお酒を心ゆくまで味わいます。これらをお正月の「祝い膳」と呼んでいます。



はつもうで ようす 初詣の様子

はつもうで さん ばいきやく にぎ てら よう
初詣の参拝客で賑わうお寺の様子です。もともとは地元の氏神さまにお参りするのですが、最近では有名なお寺や神社にお参りする人が増えました。



新しい言葉

くらし	:	生活，度日
あけましておめでとう	:	新年好
さん にち 三が日	:	正月头三天
まつ うち 松の内	:	日本新年正门装饰松枝的期间
よ 呼ぶ	:	称为，叫作
かん こうちょう 官公庁	:	日本国家政府机关和地方政府机关
おまつりする	:	祭典，祭祀
あいさつ	:	寒暄语
もともと	:	原本，本来
むか 迎える	:	迎接
かじ まつ 門松	:	门松，日本新年期间门前装饰的松枝
かがみ もち 鏡餅	:	供神用的圆形年糕
そと 供える	:	供奉，上供
か ぞく 家族	:	家族，家属
おせち りょうり おせち料理	:	（日本过年吃的）菜肴，年节菜
とし だま お年玉	:	压岁钱
プラスチック製	:	塑料的，塑料做的
かん げい 歓迎する	:	欢迎
すべ 全て	:	所有，全部
せい めい ふ こ 生命を吹き込む	:	注入生命

つまり	:	即，总之
^{あら} 新た（な）	:	新（的）
^う 生まれ ^か 変わる	:	转生，再生
^{いわ} 祝い ^{ぜん} 膳	:	贺岁饭
^{とし} 年の ^く 暮れ	:	年末，岁末
^て 手 ^ま 間 ^{ひま} 暇かける	:	下工夫，花时间
^{しる} 汁	:	汤
^{もち} 餅	:	年糕
^{ぞう} お ^に 雑煮	:	烩年糕
^く 具 ^の を乗せる	:	放上菜码，摆上菜码
^{たの} 楽しみにする	:	期待，盼望
おとそ	:	屠苏酒，日本新年祈求无病长寿的喜庆酒
^{やくしゅ} 薬酒	:	药酒
^{こころ} 心ゆくまで	:	尽情地，心满意足地
^{あじ} 味わう	:	品尝，品味



使いましょう

1 ～から～まで

- 1月1日から1月3日までを、三が日と呼んでいます。
- ◇ 週休二日制の会社が多いので、_____から_____までを週末と呼んでいます。
- ◇ 私の国では、_____は_____から_____までです。

2 ～たり～たり

- 門松を門の前に飾ったり、鏡餅を供えたり、おせち料理を食べたりします。
- ◇ 休みの日は、_____り_____りします。
- ◇ 今日は_____りの天気になるでしょう。

3 ～ために [目的]

- 正月、神さまは人や物に新しい生命を与えるために現れると伝えられています。
- ◇ 私は_____ために、日本語を勉強しています。
- ◇ 私の母は_____ために、毎日_____くれます。



答えましょう

- 1 日本では、いつからいつまでを正月と呼んでいますか。
- 2 日本では、元旦はどんな日ですか。
- 3 日本では、お正月に人と会ったとき、どんなあいさつをしますか。
- 4 「歳神さま」は、どのような神さまですか。
- 5 日本人は、お正月にどんなものを食べますか。



話しましょう

- 1 あなたの国では、お正月に人と会ったとき、どんなあいさつをしますか。
- 2 あなたの国では、お正月にはどんなものを食べますか。
- 3 あなたの国にもお年玉がありますか。
- 4 お正月にする何か特別な行事があったら、話してください。



書きましょう

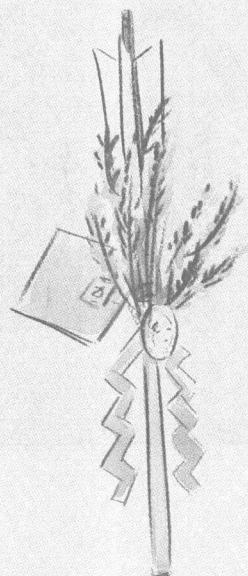
あなたの国のお正月について書いてください。

点

— 1月（睦月）の暦 —

1 初詣

年が明けてから初めて寺社にお参りして、一年の無事と平安を祈る行事です。寺社で、お守りや破魔矢、風車などを買ったり、絵馬に願いごとを書いたり、おみくじを引いたりして、今年一年がよい年であるようにお祈りをします。



<破魔矢と絵馬>

2 年賀状

お正月にお世話になった人や友だちに送るはがきで、干支のイラストが入った年賀はがきに、「謹賀新年」「年賀」「新春」「あけましておめでとうございます」などと大きく書き、メッセージを添えます。

3 初夢

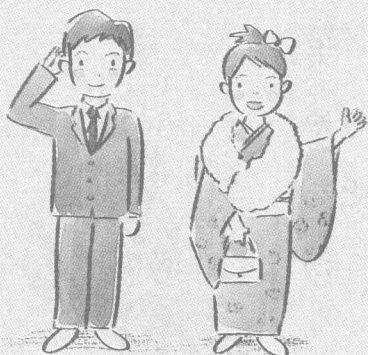
お正月に見る夢を初夢といいます。その夢の内容で、1年を占う夢占いが古くから行われています。

4 鏡開き（1月11日）

1月11日は「鏡開きの日」です。鏡開きの日には、今年1年の

いつ か えんまん ねが 一家円満を願いながら、かみ そな かがみもち 神さまに供えた鏡餅をみんなで食べます。

5 成人の日（1月の第2月曜日）



成人の日は、20歳になった青年が両親や周りの大人たちに保護されてきた子供時代を終えて自立し、大人の社会へ仲間入る儀式（成人式）を行う日です。当日は、女性は振袖、男性はスーツや羽織り・袴などの正装に身を包んだ新成人の姿を見ることができます。